

令和5年度 大津町立大津中学校 学校経営グランドデザイン（育てたい資質・能力）

Society5.0 時代に必要な資質・能力

一人ひとりの生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともにあらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることが求められる。（学習指導要領前文から）

「エージェンシー」とは？

自ら考え主体的に行動し、多様な人々と協働しながら、持続可能な社会へと責任をもって変革していく力

（OECD Education2030 から）

エージェンシー 「Agency」

創造

新たな価値を
創造する力

- ・他者との協働による新たな可能性の発見
- ・適応力、創造力、好奇心等の育成
- ・新たな成長のためのイノベーション（変革）

行 動

協働

対立やジレンマを
克服する力

- ・相容れない論理や立場の理解
（科学の進展と倫理の問題 等）
- ・相互のつながりや関連性の考慮
- ・統合的な思考とレジリエンス

省 察

自立

責任ある
行動をとる力

- ・自己の行動の振り返り
- ・自己調整力の習得
- ・目標に向かって行動する力
- ・自己効力感を基盤とした行動

見通し

【図の解説】

「新たな価値を創造する力（創造）」、「対立やジレンマを克服する力（協働）」、「責任ある行動をする力（自立）」という3つのコンピテンシー（資質・能力）を「見通し」「行動」「省察」の連続した学習過程を通して育みながら、最終的な目標である「エージェンシー」の育成をめざすことを表している。